

二宮尊親の村づくり 豊頃町二宮報徳館

▽報徳のおしえととも
広報とよころ

社協だより

役場だより

▽報徳のおしえととも
広報とよころ

社協だより

役場だより

『報徳のおしえ』ととも



はるの日に四方山々雪解けて

ふもとの流れ幾代経るとも

(尊徳翁道歌選 天保3年の日記より)

霊峰富士山の雄姿は、真っ白に輝く雪とふもとの樹木の色の鮮やかなコントラストにありま
す。厳しい冬の間に降り積もった雪が春の暖か
い日差しを受けて雪解け水となり、ふもとの田
畑を潤します。そしてこれは毎年繰り返され、
大自然のエネルギーを感じます。およそ自然界
は、一見相反する二つのものが一組になって
様々な作用をしています。電気はプラスとマイ
ナスがあつて初めて動力源となり、明暗、寒暖、
天地、陰陽など、全て一方があつて他方が生じ
それぞれの特質を発揮して新たな効果が生まれ
ます。報徳では、こうしたものの見方を「一円
観」と称し、それはつまり調和であり調和する

様を「一円融合」といいます。
自分を定めると他者が生じます。自分の利益
だけを優先させると他者の利益を奪うことにな
ります。そこに対立が生じることもあります。
調和とは、異なる性質を持ったものが、それ
ぞれの特性を発揮し、それを上手く組み合わせ
ることによって全く異なる作用を生み出すとい
うものです。私たちにはそれぞれ持ち味があり
ます。勉強の得意な人、物作りの好きな人、体
力に自信のある人、面倒見のいい人、慎重に計
画を立てる人……。一人一人の持ち味、つまり
「徳」が様々な形で生かされている姿が「一円
融合」です。
「山に積もった雪と春の暖かい日差し」これ
は対立ではなく調和です。人間社会においても
一人一人がその徳を発揮して、調和の取れた社
会が「幾代経るとも」続いてほしいと言う願い
が込められています。「一円融合」を目指して
「分度・推譲」の実践を決意しましょう。

一円観の開眼

尊徳は小田原藩主より今の栃木県二宮町(桜町)の復興
事業を懇請され、家財一切を売払ってその再建に命がけ
で取り組みました。農民あがりの尊徳に対して上役であ
る武士や地元有力者が、尊徳の仕事にことごとく妨害
や反対をしたので、計画通りに進まず尊徳は苦悩の末、
成田山新勝寺に籠り苦行を行い、「一円観」という人生
観の真理を悟ったと言われています。

一円融合は対立するものを

一つと観ることから！

尊徳は世の中のあらゆる対立するものを一つの円の中に納ま
ることを「一円融合」と名づけました。
世の中には、善悪、強弱、遠近、貧富、男女、苦楽、明暗、
禍福、死生、寒暑、労使、貸借など対立あるいは対象となつて
いるものがたくさんあります。
それぞれの徳が「一円融合」することによって、世の中が
生々発展するのだと悟りました。一円観で世の中を観れば、こ
の世には絶対の善人もいないし絶対の悪人もいない。善人も短
所もあれば悪心もある。悪人にも長所もあれば良心もある。そ
の長所を引き出して短所を直し、悪心をおさえて良心を育てる
ことが大切だということです。また、反対者には反対の理由も
あるし、そういう反対者が出ることはまだ自分の誠心が足りな
くて、反対させる原因が自分の方にあることを悟ったといわ
れています。

打つ心あれば打たる世の中よ

打たぬ心の打たるるはなし

(尊徳道歌より)

尊徳がこういう心境になったとき、桜町復興の障害はなくな
り、かなりの悪人であつたはずの妨害者もついに尊徳の前にひ
ざまずいて「先生」とよんで懸命に働き、大いに役立ったとい
うことです。更に、尊徳は一円融合を固定的に考えないで、報
徳の道は一円融合による「生々発展」の道であると私たちに
おしえてくれています。



咲く花や散る紅葉のさまざまも
かはる心はいつも一色

旧二宮小学校は平成15年に「豊頃町二宮報徳館」
として生まれ変わりました。

現在では郷土資料を含めた、貴重な二宮尊親の
資料を所蔵する資料館となっています。



子ども報徳訓を背に立つ金次郎像



豊頃町二宮報徳館のリーフレット



尊親直筆の報徳訓額などの掛け軸が並ぶ



尊親愛用のコート

社会教育の推進と地域社会の生活文
化の向上を図るため、二宮報徳館は設
置されました。
豊頃町の郷土資料を始め、入植した
当時の地図、尊親が愛用していたコ
トなどが展示されています。
なかでも「報徳分度論 尊親の手控
え帖」や尊親直筆の「報徳訓額」など
から、「報徳のおしえ」が開拓当時の
大切なおしえであることをうかがい知
ることが出来ます。
この報徳館を紹介するリーフレット
を教育委員会や図書館に設置してい
ます。ご自由にお持ち帰りください。



報徳館内部の様子

二宮報徳館を見学される
際は、豊頃町教育委員会
(579・5801) に問
い合わせください。

豊頃町二宮報徳館(旧二宮小学校)
豊頃町二宮2460番地
☎ 574・3126
開館 4月5日11月まで
休館日 不定期

問合せ先 教育課社会教育係 ☎ (579) 5801